

令和6年3月臨時教育委員会会議録

令和6年3月29日 臨時熊谷市教育委員会を熊谷市立熊谷西小学校体育館内まごころルームに招集する。

○ 出席者

野原 晃、松島 佳代子、加藤 道子、大石 聡一、小林 敏宏

○ 出席事務局

参事兼学校教育課長

中谷 樹

教育総務課長

長谷川 和博

社会教育課長

原 光則

社会教育課文化財保護・

市史編さん担当副参事

吉野 健

社会教育課中央公民館

公民館施設担当副参事

島崎 盛弘

教育総務課副課長

浅見 弘江

教育総務課主事

浅見 柚妃

11時00分 3月臨時教育委員会開会

教育長が、令和6年3月臨時熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に松島委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

教育長から、報告第3－10号及び議案第12号から議案第15号、は、人事案件のため非公開とし会議録に載せない旨の発議があり、出席委員全員が賛成し非公開で行われることに決定した。

教育総務課長から、3月29日及び4月1日の会議録については4月26日開催の5月定例教育委員会でそれぞれ承認いただけるよう進めるとの説明があった。

日程第1（報告第3－8号）熊谷市公民館地域館長・地域主事の委嘱について

中央公民館担当副参事から、熊谷市公民館地域館長・地域主事について、令和6年度から新たに2年間の委嘱を行うこと、またこれまで地域公民館1つにつき館長1名、地域主事2名であったが、令和6年度からは地域主事については1名又は2名とするとの説明があった。

日程第 1（報告第 3－9 号）公民館再編の基本的考え方について

中央公民館担当副参事から、公民館再編の基本的考え方について、令和 4 年 8 月 23 日に熊谷市公民館運営審議会に諮問し、3 回の討議を経て令和 6 年 2 月 28 日付けで答申がなされた。答申の内容は、現在 34 館ある地域公民館を 7 つの地域公民館に再編し効率化を図るとともに、新たな区域内に複数施設が存在する環境を整備することで持続可能性の確保と活性化を図るものであるとの説明があった。

日程第 2（議案第 11 号）令和 6 年度教育委員会の具体的な取組について

教育総務課長から、令和 5 年度から始まった「新熊谷プロジェクト」に基づいて実施する施策の見直しを行ったこと、また主な内容には、「施策 2 安全で快適な学校づくりを進める」の「単位施策 1 学校の建物や設備を充実させる」の具体的な取組「4 安全でおいしい給食の提供」の、5 つ目に「新熊谷学校給食センターの整備」を新たに追加し、「施策 3 魅力ある生涯学習事業を充実させる」の「単位施策 1 公民館等を充実させる」の具体的な取組の「3 公民館の再編に向けた取組の推進」を公民館組織と修正し、また、「4 地域会館の整備推進」と「5 既存公民館建物の大規模修繕、耐震化等の推進」を追加したと説明があった。

（議案は、原案どおり可決）

日程第 2（議案第 12～15 号）非公開

（議案は、原案どおり可決）

日程第 1（報告第 3－10 号）非公開

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和 6 年 3 月臨時熊谷市教育委員会を閉会した。

（11 時 50 分 閉会）

署名

教育長 野原 晃

委員 松島 佳代子